

平成29年度 決算報告書

国立大学法人名古屋工業大学  
(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,902	4,965	63	(注1)
施設整備費補助金	140	140	-	
補助金等収入	183	194	11	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	20	20	-	
自己収入	3,522	3,531	8	
授業料、入学料及び検定料収入	3,308	3,311	2	(注3)
雑収入	214	220	6	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,632	2,131	499	(注5)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	10,399	10,980	582	
支出				
業務費	8,424	8,352	△72	
教育研究経費	8,424	8,352	△72	(注6)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	160	160	-	
補助金等	183	194	11	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,632	1,934	302	(注8)
長期借入金償還金	-	-	-	
計	10,399	10,640	241	
収入－支出	-	341	341	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、決算額に前年度からの繰越金を含めて計上していることや、予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が63百万円多額となっています。

(注2) 補助金等収入については、受入額の増により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者数が見込数を上回ったため、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。

(注4) 雑収入については、主として予算段階では予定していなかった建物貸付料の増収等により、予算額に比して決算額が6百万円多額となっています。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究及び共同研究の受入れ増により、予算額に比して決算額が499百万円多額となっています。なお前期からの繰越額は124百万円となっています。

(注6) 教育研究経費については、研究経費等の一部を受託研究等の受入れ増に伴う間接経費の増収分で賄ったことにより、予算額に比して決算額が72百万円少額となっています。

(注7) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。

(注8) (注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が302百万円多額となっています。